

えきねっと、ETC の詐欺サイトが 4 か月連続 TOP 10 入り 年末年始のサービス利用には注意が必要

～インターネット詐欺リポート 詐欺ウォール®による検知・収集データ～

インターネット詐欺リポートは詐欺ウォール®の検知エンジンを強化するために調査・収集しているインターネット詐欺サイトを分析したレポートになります。2023 年 11 月度のインターネット詐欺リポートでは、えきねっと、ETC サイトがランキング上位に来ている点を取り上げます。

目次：

- えきねっと、ETC サイトが上位に
- 国税庁で利用されていたデザインを利用した 3 キャリアのフィッシング詐欺
- フィッシングサイトカテゴリ別構成比
- フィッシング詐欺被害防止のポイント
- サイトを無料診断「詐欺サイトチェッカー」
- 2023 年 11 月 詐欺サイト検知率リポート

調査・収集したデータによる分析

■えきねっと、ETC サイトが上位に

先月も注意喚起を行ったえきねっと、ETC のサイトがランキングの上位に上がってきています。実数は微減ですが、全フィッシングサイトの中での割合が大きくなっています。4 か月連続で TOP 10 に入っており、メール等で解約・退会になると通知して個人情報を盗む手口が見られます。年末年始の移動需要で上記のサービスを利用する機会も増えるため注意が必要です。



えきねっとのフィッシングサイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

■国税庁で利用されていたデザインを利用した 3 キャリアのフィッシング詐欺

11 月から 12 月にかけて利用料金の未納をうたい v プリカを盗むフィッシングサイトが NTT docomo,SoftBank,au と三つのキャリアで登場しています。このデザインは過去国税庁のフィッシングサイトでよく利用されていたものと似ており、デザインはほぼそのままにブランドを変えてフィッシングサイトが作られています。先月から今月にかけてよく見られる国税庁のフィッシング詐欺サイトは、クレカの情報や認証情報を盗む手口が増えているため注意が必要です。



国税庁



au



NTT docomo



SoftBank



国税庁のクレカ情報を盗む詐欺サイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。
















■フィッシングサイトブランドランキング

11 月度は引き続き三井住友カードが 1 位となりましたが実数では減少しています。また新規では楽天カード、Microsoft などのフィッシング詐欺サイトが登場しています。年末年始にかけてえきねっと・ETCは増加する可能性もあるため注意が必要です。

	2023年10月	割合	2023年11月	割合
1	三井住友カード	20.89%	三井住友カード	11.14%
2	ETC利用照会サービス	10.18%	えきねっと	9.81%
3	Apple ID	9.89%	ETC利用照会サービス	8.31%
4	総務省	8.91%	総務省	7.75%
5	Amazon	8.83%	Amazon	7.19%
6	えきねっと	8.63%	Apple ID	6.06%
7	イオンカード	5.75%	楽天カード	2.59%
8	イオン銀行	3.40%	Microsoft	2.49%
9	NTT docomo	2.94%	イオンカード	2.28%
10	MICARD	1.96%	BIGLOBE	1.62%

■フィッシングサイトカテゴリ別構成比

11 月度は、Web サービス、官公庁カテゴリの構成比の割合が上昇しています。実数では微減していますが、えきねっと・ETC・マイナポイントのフィッシングサイトなどが影響しています。

	2023年10月	2023年11月	
 銀行	4.88%	1.82%	↓
 携帯キャリア	3.27%	1.38%	↓
 クラウドサービス	0.00%	0.00%	↓
 消費者金融キャッシング	0.00%	0.00%	→
 クレジットカード	34.76%	28.35%	↓
 ECサイト	9.58%	12.40%	↑
 ポータルサイト	0.01%	0.00%	↓
 プロバイダー	2.15%	2.88%	↑
	2023年10月	2023年11月	
 官公庁	9.62%	11.84%	↑
 株 / 証券	0.00%	0.04%	↑
 SNS	1.32%	1.15%	↓
 仮想通貨	0.13%	0.08%	↓
 Webメール	0.37%	0.02%	↓
 Webメールユーザー	0.01%	0.00%	↓
 Webサービス	33.61%	39.92%	↑
その他	0.28%	0.13%	↓

※5 ポイント以上上昇したカテゴリは黄色の矢印になります。

※5 ポイント以上減少したカテゴリは灰色の矢印になります。

■フィッシング詐欺被害防止のポイント

1. メールや SMS で案内された URL が正規の URL か確認する
メールや SMS メッセージ上のリンクはクリックせず、事前に登録しておいたブックマークやウェブ検索で正規サイトへアクセスする。または、怪しいサイトを診断する無料サービスを利用し事前に URL をチェックする
2. 個人情報やクレジットカード番号の入力を促すメール・SMS に注意する
クレジットカード会社などでは、個人情報やクレジットカード情報などについてメール・SMS の問い合わせは行っていないため、情報入力させるページに誘導するメールには細心の注意を払いましょう。
3. ログイン ID・パスワードの使い回しを控える
複数のサービスサイトで同じログイン ID・パスワードを使い回していると、フィッシング詐欺によってログイン ID・パスワードが詐取された場合、他のサービスサイトの不正利用被害に遭う可能性が高まります。被害を最小限に抑えるためにもログイン ID・パスワードの使い回しはせず、サービスごとに登録内容を変更し管理を行うようにしましょう。
4. セキュリティソフトやネット詐欺専用ソフトを導入する
犯罪者の手口は日々巧妙化しており、今まで意識してきた対策が通用しなくなる可能性があります。日々進化するネット犯罪に対抗するにはセキュリティソフトを導入することも必要です。不審なサイトにアクセスした際に注意喚起を行ってくれます。

■詐欺サイトを無料で診断「詐欺サイトチェッカー」

日々増加するインターネット詐欺、詐欺サイトかどうかをチェックできるサービス「詐欺サイトチェッカー」を提供開始しました。詐欺ウォールが独自で収集した詐欺サイトのブラックリストと各官公庁から通報のあった詐欺サイトのブラックリストを元に無料で気になるサイトをチェックします。



詐欺サイト チェッカー

Powered by 詐欺ウォール

詐欺ウォールが収集したブラックリストを元に無料で気になるサイトをチェックします。

①ご利用についてのご注意（ご利用の際は必ずご確認ください。）

サイト URL: <https://checker.sagiwall.jp/>

詐欺ウォール利用者が検知したデータによる分析

■2023 年 11 月 詐欺サイト検知率レポート

詐欺ウォールとは日本人をターゲットにしたインターネット詐欺をブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。従来の検知手法である「ブラックリスト検知」に加え、詐欺ウォール独自のネット詐欺検知エンジンである「ヒューリスティック検知」「AI 検知」のトリプルブロックで、ウイルス対策ソフトで

は検知困難な巧妙な手口の詐欺サイトを検知します。

詐欺ウォールを開発・提供する BB ソフトサービスでは、公的機関などとの連携によって収集した詐欺サイト URL を利用し、定期的に詐欺サイトの検知率調査を行っています。2023 年 11 月の詐欺ウォールによる詐欺サイト検知率は 99.3% と他社と比較し高い結果となりました。

< 検知率調査概要 >

https://www.sagiwall.jp/report/about_report.html

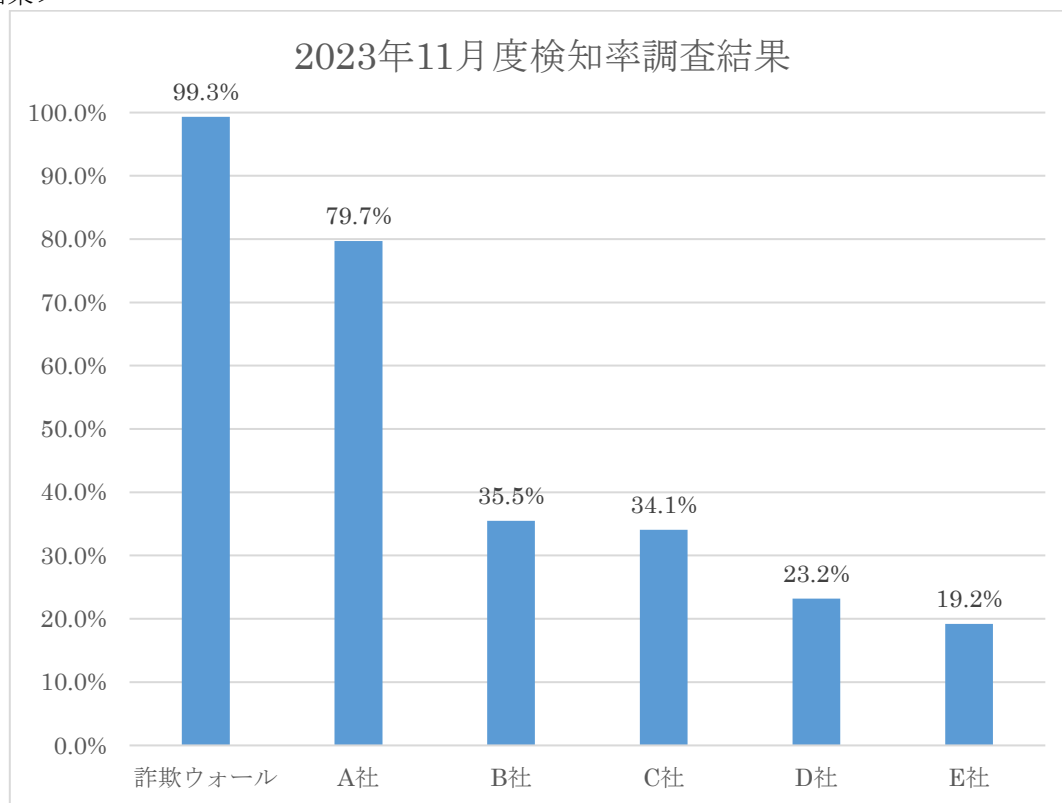
< 調査期間 >

2023 年 11 月 7 日、11 月 17 日、11 月 21 日

< 調査対象 URL >

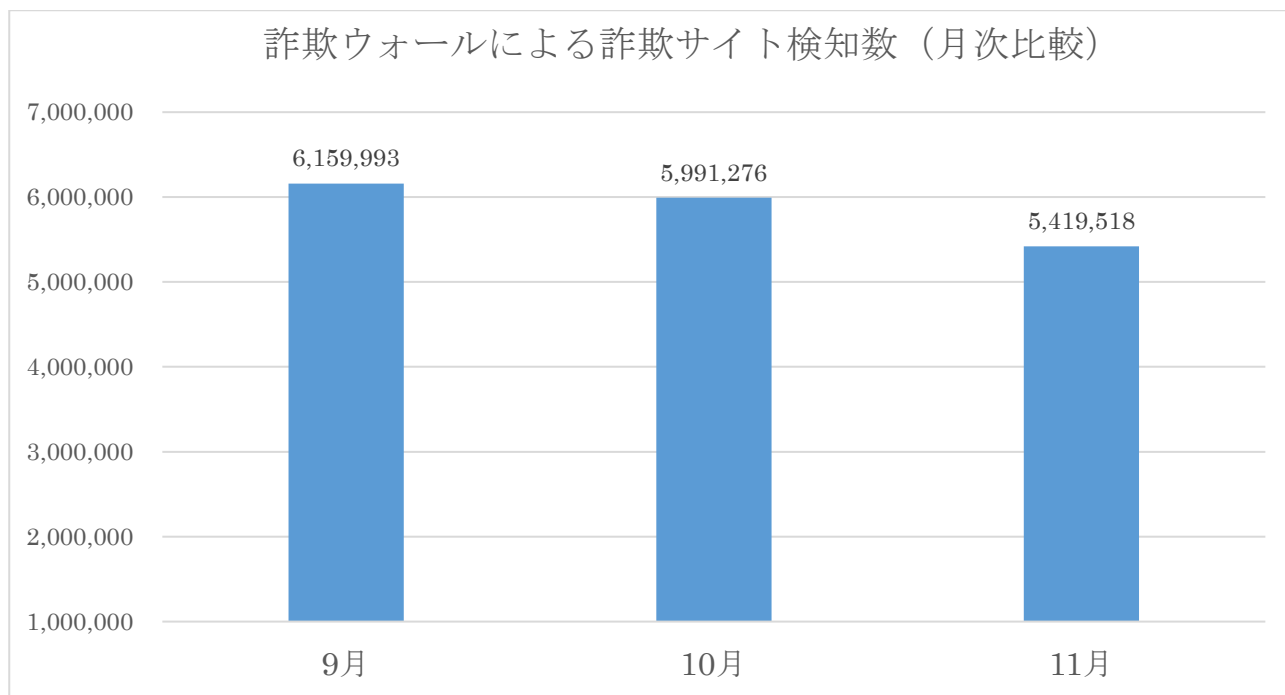
公的機関などから提供された詐欺サイト URL 計 276 件

< 調査結果 >



■2023 年 11 月 詐欺サイト検知数リポート

2023 年 11 月の[詐欺ウォール](#)による詐欺サイト検知数は 5,419,518 件で、2023 年 10 月と比較すると、571,758 件減少する結果となりました*。



※以下記載のアプリバージョン以上の詐欺ウォールを利用しているお客様のアクセス数値を集計
Windows 版：3.3.0 / macOS 版：3.5.0 / Android 版 1.7.0 / iOS 版 3.2.0.4

■ 11 月度詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの傾向

11 月度に詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの TOP3 が以下となります。実際に遭遇しているネット詐欺サイトと調査収集しているネット詐欺サイトでは違った傾向が見られます。

1 位 Apple ID



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

今月も検知ベースでは Apple は 1 位となっています。日本では iPhone ユーザーが多くシェアを占めており、上位にランクする傾向があります。

2 位総務省



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

新しく総務省マイナポイントのフィッシングサイトが登場しています。

3.位イオンカード



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

前月に引き続きイオンカードが3位にランクインしています。

※本記事に記載の「詐欺ウォール」の対象には、「詐欺ウォール」の名称で提供する製品の利用者のみでなく、他の名称で提供している製品の利用者も含まれます。

■「詐欺ウォール® / Internet SagiWall™」について

日本人を標的とするネット詐欺サイトをブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。ウェブブラウザでサイト閲覧中の不用意に悪意のあるサイトにアクセスした場合でも、コンテンツをリアルタイムで検査し自動的にブロックします。ウイルス対策ソフトでは検知が難しい巧妙な詐欺サイトであっても独自の AI 検知技術で高い精度で検出するため、ウイルス対策と併用することでユーザーの安全を高めます。パソコンやスマートフォンの利用に慣れていない方でも、簡単に利用でき、サイバー犯罪被害を未然に防ぐことができます。

※詐欺ウォール®は、iOS、mac OS、Windows®, Android™版を提供しています。

<詐欺ウォール® / Internet SagiWall™製品サイト URL>

<https://www.sagiwall.jp/>

■BB ソフトサービス株式会社について

ソフトバンクグループにおいて、セキュリティ製品を主軸とするソフトウェアサービスを、ISP や携帯電話会社などの通信事業者を通じて提供しています。サービス提供のみならず、フィッシング対策協議会やその他の社外団体を通して情報セキュリティに関する啓発活動にも積極的に取り組んでいます。一般消費者のサイバー犯罪被害を減らし、よりよいインターネット利用環境を全てのユーザーに提供することで社会貢献を果たしてまいります。

<会社概要>

社名： BB ソフトサービス株式会社

所在地： 東京都港区海岸1丁目7番1号 WeWork 東京ポートシティ竹芝

社長： 代表取締役社長 兼 CEO 草川 和哉

設立日： 2006年1月17日

株主： SB C&S 株式会社 100%

事業内容： ブロードバンドを利用したコンシューマー・SOHO 用アプリケーションサービス、およびオリジナルアプリケーションサービスの企画・開発・販売・運営

URL： <https://www.bbss.co.jp/home.html>

<お問い合わせ先>

BBSS 広報事務局

担当：池谷、阿彦、建部

bbsspr@bbss.co.jp